

# のもとよしみ通信

NO.17

2011年6月



赤ちゃんからお年寄りまで  
いきいきと暮らせるまちに

事務所 〒252-0182 相模原市緑区沢井1215 Te& Fax 042-687-5119

E-mail ki-ki-nonohana@nifty.com http://homepage2.nifty.com/namoyoshimi

## 副議長に就任しました！

4月10日、政令市移行後初めての、区ごとの市議会議員選挙が行なわれ、のもとよしみは、2期めの当選を果たすことができました。選挙区が藤野町から緑区へ広がったことや、震災の影響もあって、戸惑うことの多い選挙でしたが、みなさまの力強い応援に支えていただきました。

津久井地域の活性化、線引き凍結、市政のチェック、女性の視点を生かした政策や持続可能な社会の実現など、託された思いをしっかりと受け止め、活動してまいります。

今後ともよろしくお願ひいたします。

また、この度、副議長という要職に就任いたしました。在任中の2年間は、一般質問を行なえませんが、行政のチェック機能を果たし、政策提言ができる議会をめざして、議会改革に取り組みます。

津久井地域からは初めての、女性としては相模原市議会史上3人めの副議長となります。その意味においても、ご期待にそえるよう精一杯がんばります。応援してください。

相模原市議会議員 野元 好美

### 緑区選挙結果

	名前	党派	地区	得票数
1	小野沢 耕一	無所属	津久井	5721
2	関山 由紀江	公明党	西橋本(旧市)	5666
3	小林 正明	無所属	城山	5470
4	長友 義樹	無所属	城山	5060
5	山岸 一雄	無所属	二本松(旧市)	4953
6	小田 貴久	民主党	橋本(旧市)	4510
7	野元 好美	無所属	藤野	4245
8	栗原 大	無所属	津久井	4109
9	栄 裕明	公明党	城山	3984
10	宮下 奉機	無所属	津久井	3936
11	小林 倫明	みんなの党	城山	3253
12	関根 雅吾郎	民主党	上九沢(旧市)	2838
13	二木 栄一	民主党	西橋本(旧市)	2810
14	久保田 雄司	日本共産党	城山	2632
15	池谷 健	無所属	橋本(旧市)	2482
16	秋本 仁	無所属	津久井	2434
17	角尾 彰央	民主党	東橋本(旧市)	2086
18	安藤 照男	無所属	下九沢(旧市)	1673
19	高橋 正二	無所属	藤野	1406
20	榎本 五郎	無所属	相模湖	724
21	佐々木 宣彰	無所属	藤野	548
22	松川 公浩	無所属	西橋本(旧市)	536
23	藤田 出	無所属	大島(旧市)	426
24	関戸 正樹	無所属	津久井	410

平成23年4月10日執行  
相模原市議会議員選挙投票率

緑区 :有権者数 138,985人 投票率 53.07%  
中央区 :有権者数 207,520人 投票率 50.18%  
南区 :有権者数 216,959人 投票率 49.40%  
市全体 :有権者数 563,464人 投票率 50.59%

### のもとよしみは

所属党派 : 民主 新無所属の会 (12名)

議席番号 : 25

役職 : 副議長

常任委員会 : 総務委員会

\* 会派代表者会議、議会運営委員会に出席

### 6月議会の日程

5月31日(火)本会議(提案説明)

6月8日(水)、9日(木)本会議(代表質問)

6月10日(金)~16日(木)各常任委員会

27日(月)~29日(水)本会議(一般質問)

30日(木)本会議

## 東日本大震災被災地 現地調査へ

東日本大震災とそれに続く福島原発の事故。被害は甚大で、今なお緊迫した状況にあります。お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りすると共に、一日も早い事態の収束と復興を祈ります。

### チェルノブイリから学ぶ放射能汚染の影響と対策 ~福島市(4/20)~

福島原発事故の影響について情報が錯綜する中、20年以上にわたりチェルノブイリ原発事故の被災地支援を行なってきた、NPO法人チェルノブイリ救援・中部の河田昌東<sup>かわたまさあき</sup>さんの講演会に参加。放射能汚染の強さは、距離だけではなく地形や風などが影響し、まだら模様となること、きめ細かい測定とそれに応じた対策が必要なこと、汚染された食べ物や水などによる内部被爆が問題であることなどを伺いました。

200名を越す会場いっぱい参加者からは、一言も聞き漏らすまいといった緊張した雰囲気伝わってきました。特に、子育て中の母親、父親からは子どもへの影響を心配する切実な質問が相次ぎました。会場に渦巻く、理不尽な事態への、怒りと不安と嘆き。一方で、計画停電もなくなり日常生活を取り戻している私たち。

現地に行って、私たち一人ひとりが暮らしの転換やエネルギー問題を考え、行動していかなければと強く感じました。

脱原発に向かって！まずは節電。そして、電力の地産地消を一步ずつ進めましょう

### 5月臨時議会(5/16)報告

#### ~震災への対応と放射線対策~

市長による2億9700万円の予算の執行を承認しました。1千万円の寄付金と財政調整基金(普通預金)の取り崩しによる対応です。

被災地支援に約8700万円。計画停電による施設閉鎖の補償費で約8100万円。放射線対策では、約3100万円。放射線量を測る携帯のサーベイメーター(ガイガーカウンター)3台で約63万円、水、食品の放射線量を測定するゲルマニウム半導体検出器が約1700万円、大気汚染を観測に用いる放射能測定器が約1300万円です。

### 津波による被災地の支援と防災対策

#### ~大船渡市、陸前高田市(5/7、8)~

津波による被害の甚大さ、自然の圧倒的な破壊力に、衝撃を受けました。大船渡市は、銀河連邦共和国の友好都市。派遣された相模原市職員は、救援物資の仕分けなどにあたっていました。ボランティア団体から、被災者に必要な物資が届いていないという声があり被災者のみなさんに速やかに届く方法を提案。また、職員から、被災状況や復興への課題などを聞き、建築中の仮設住宅を見学しました。

3か所の避難所を訪問し、日頃のコミュニティのあり方が災害時の救助や避難生活につながることを痛感しました。国の復興方針の早期決定や北里大学水産学部の早期再開を望む声、暮らし再建への問題などについても伺いました。

今回の調査を被災地への継続した支援、本市の防災対策に生かしていきます。



おきらい  
大船渡市立越喜来小学校



大船渡中学校体育館